

## データ共有サービス ARCHITREND Drive



# 【社内共有 準備編】

2024年10月1日 3Dカタログの有料会員「Aプラン」・「Bプラン」は「プロフェッショ ナルプラン」へ変更となりました。本編では、「プロフェッショナルプラン」の契約がある ものとして解説を行っています。

■データの社内共有イメージ	2
■事前準備【初期設定】	
3Dカタログマスタアプリでの設定確認	3
ARCHITREND ZEROでの設定確認	4
■ARCHITREND Driveデータ移行	
既存データをATDriveにアップロードする方法 5	•6

福井コンピュータアーキテクト株式会社

制作:福井コンピュータグループお客様サポートセンター

### データの社内共有イメージ

本解説書では、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約が2ライセンス 以上ある会社でARCHITREND ZEROデータをARCHITREND Drive(以下 ATDrive)上で社内共有する方法を解説します。

プロフェッショナルプラン同士の場合、ATDriveに保管済みのデータを直接参照・ 編集することができます。



#### 事前準備

ATDriveを利用し、社内でARCHITREND ZEROデータをクラウド共有する場合には、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約が必要です。本解説書では、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランが2契約ある想定で解説しております。

#### 3Dカタログマスタアプリでの設定確認



1.3Dカタログマスタアプリを起動し、「設定」--「3Dカタロ グ.com設定」を開きます。

2.「3Dカタログ.comを使用する」チェックがONになっていることを確認し、3D カタログ.com プロフェッショナルプランのメールアドレスとパスワードを設定し ます。



**ARCHITREND Drive** 

#### ARCHITREND ZEROでの設定確認



1. ARCHITREND ZERO を開いて、平面図などの画面から「ヘルプ」-「バージョン情報」の画面を表示します。

2.3Dカタログ.com プロフェッショナルプランで動作しているか確認します。 ARCHITREND ZERO で「ヘルプ」-「バージョン情報」にて、「3Dカタログ オ ンライン」【プロフェッショナル】と記載されていることを確認します。

<u>へルプ(H)</u>	システム詳細情報
? ヘルフを開く(C) F1 新機能の紹介(N)	
ヘルプの接続( <u>Q</u> ) FCコンシェルジュ( <u>F</u> ) リモートサポート( <u>R</u> )	ユーザーID 占有1有効期限:2022/10/05 08:41
サポートサイト( <u>G)</u> バージョン情報( <u>A</u> )	ビルト 3Dカ如ク゛オンライン【フ゜ロフェッショナル + DATASTATION契約】

3. ARCHITREND ZERO 起動時の物件選択画面にある、「ATDrive」をクリックして、ATDriveの物件選択画面に切り替えます。

⑦ 物件選択   ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	び 物件選択 び 物件選択 からの ATrive への 新規 ■ 閉< ツール ・ Q ファイル名など	
	▼ 保管スペース	🖿 НОМ
	HOME	状態
10	▶ オープンスペース	

※「HOME」は、ATDriveを設定した社内全員が参照できる保管スペースとなっております。

## ARCHITREND Drive データ移行

#### 既存データをATDriveにアップロードする方法



- 1. ARCHITREND ZERO を起動します。
- 2.物件選択画面を「ZERO」管理に切り替えます。
- 3. ATDriveに移行したい物件データを選択します。
- 4.「ATDrive」コマンドをクリックします。



5.「物件をアップロード」をクリックし	5 ATDrive - 物件をアップロード
まり。	物件をタウンロード
6.保存先のフォルダを選択します。	まどりっちプランインポート
7.「OK」をクリックします。	任意のファイルをアップロード
	マスタをアップロード



## ARCHITREND Drive データ移行

#### 既存データをATDriveにアップロードする方法

- 8.「素材/部品/建具マスタ」をONにし「チェックONのマスタを添付する」をクリッ クします。
- 9. アップロードが完了したら「OK」をクリックします。



10. ARCHITREND ZEROの物件選択画面で「ATDrive」をクリックしてデータ がアップロードされていることを確認できます。



